



2024年1月12日

各位

会社名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号 8267 東証プライム)
問合せ先 執行役 財務・経営管理担当 江川 敬明
(電話番号 043-212-6042)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年4月12日に公表いたしました2024年2月期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 2024年2月期通期業績予想数値の修正 (2023年3月1日～2024年2月29日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想(A)	9,400,000	220,000	210,000	25,000	29.25
今回修正予想(B)	9,500,000	240,000	230,000	33,000	38.60
増減額(B-A)	100,000	20,000	20,000	8,000	—
増減率(%)	+1.1	+9.1	+9.5	+32.0	—
(ご参考)前期実績 (2023年2月期)	9,116,823	209,783	203,665	21,381	25.11

2. 修正の理由

当第3四半期は、上期の好調な流れが継続する一方、お客さまの節約志向の高まりや記録的な残暑、暖冬などの季節影響も重なり、難しい環境下での運営となりました。しかしながら、当社がこれまで進めてきたプライベートブランド「トップバリュ」の商品力の強化や、収益構造改革、コスト管理の徹底が功を奏し、小売事業を中心に収益性が大幅に改善しました。その結果、当第3四半期累計期間においては、営業収益、営業利益、経常利益が過去最高を更新し、親会社株主に帰属する当期純利益は当初想定を大幅に上回り、2018年以来5期ぶりの黒字となりました。これに伴い、2024年2月期連結業績予想数値を上方修正いたしました。

なお、当社年間利益に対して高い割合を占める第4四半期においては、インフレや物価高の継続で、消費の低迷が進んでおりますが、当社は中期経営計画で掲げた5つの成長戦略に基づき、DXの加速やサプライチェーン改革などを着実に進めるとともに、さまざまな構造改革を引き続き推進していきます。

※上記業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以上